

令和4年度 第1回旭川市社会教育委員会議 議事録

日時	令和4年5月18日(水)午後6時30分～8時
場所	旭川市永山公民館 講堂
出席者(委員)	岩永委員, 大橋委員, 工藤委員, 佐々木委員, 佐藤委員, 三条委員, 清水委員, 鈴木委員, 中村委員, 猫山委員, 古田委員, 森峰委員
出席者(職員)	黒蕨教育長, 高田社会教育部長, 岩崎社会教育部次長, 谷口社会教育部次長, 吉田社会教育部次長, 高桑文化振興課長, 松里文化ホール担当課長, 西野中央図書館長, 石原博物館長, 小島社会教育課主幹, 伊野公民館事業課主幹, 伊藤公民館事業課主幹, 中山中央図書館主幹, 中田科学館主幹, 相馬公民館事業課長補佐, 川瀬社会教育課主査, 伊藤社会教育課職員
公開・非公開の別	公開
傍聴者	なし
会議資料	第1回会議次第 資料1 令和4年度教育行政方針 資料2 社会教育部予算説明資料 資料3 社会教育部事業説明資料 資料4 旭川市社会教育基本計画の点検・評価について 資料5 旭川市における公民館の位置付けの見直しについて(答申)(案) 資料6 旭川市社会教育基本計画の中間見直しについて

会議要旨

- 1 開会
- 2 教育長挨拶
- 3 議事

(1) 議長・副議長の選出について

事務局	議長に鈴木氏, 副議長に濱中氏を提案し, 了承される。
議長	議長を務めさせていただくことになった, よろしくお願ひしたい。 新しく委員になった皆さんには, それぞれの立場から旭川市の社会教育・生涯学習について色々と意見をいただきたい。 それでは, 早速議事に入る。

(2) 令和4年度教育行政方針について

(3) 令和4年度社会教育部の事業について

議長	はじめに、今年度の教育行政方針と社会教育部事業について、関連があるので続けて説明を願う。
事務局	(資料1～3に基づき説明)
議長	ただ今、今年度の教育行政方針と事業について、各課・施設から説明があったが、何か質問・意見はあるか。 無ければ次に進む。

(4) 旭川市社会教育基本計画 令和4年度 点検・評価について

議長	旭川市社会教育基本計画 令和4年度点検・評価について、事務局から説明を願う。
事務局	(資料4に基づき説明)
議長	ただ今の説明について、何か質問等はあるか。 無ければ次に進む。

(5) 旭川市公民館の位置付けの見直しに関する検討について

議長	旭川市公民館の位置付けの見直しに関する検討について、事務局から説明を願う。
事務局	(資料5に基づき説明)
議長	答申の案については、公民館の位置付けは維持することが望ましいとなったが、時代の流れに応じて、見直しを進めるとともに、7つの視点を押さえた上で進めていただきたいというまとめとなっている。 何か意見等はあるか。
委員	アンケートについて実施時期がコロナ禍であったことが気になるが、対象者など、どのように実施したか詳細を確認したい。
公民館事業課長	アンケートは、住民登録している18歳以上の人を無作為抽出し、アンケート用紙を郵送し、令和3年10月から約1か月間の期間で実施した。対象者の数は、2,270人に依頼し、回答者数が719人、31.7%の回答を得たところである。 回答結果からは、公民館を維持していくと考えている市民が多い結果となっている。
委員	回答者が31%ということで、アンケート実施時期に、公民館事業がどの程度実施されていたか等も考えると、我々の知識が

	<p>足りないこともあるが、公平な判断には全容が掴めないというのが感想である。</p>
議長	<p>コロナ禍の中でも、少しでも回答数が得られるようにということで、無作為アンケート、市政モニターを対象とした。</p> <p>アンケート結果を見ると、まだまだ市民の中に公民館の存在や、機能・役割がしっかりと認識されていないのではないかと、そういったことも含め、答申の中で、公民館に対する理解を深めるため、社会教育施設として維持しながら様々な人材の確保や、地域に応じた活躍の場、組織化支援などの充実を図るべきという結論に達したところである。</p>
委員	<p>ソフト面、機能面でというのは抽象的であり、公民館は地域によって認識が違おうと思われ、回答者に幅広い世代が関わっているかというのが大きな問題である。</p> <p>コミュニティの在り方が変わってきており、今後も継続的にアンケートを行うなど、それぞれの地域にあった形を検討したらよいのではないかと。</p>
社会教育部長	<p>補足すると、アンケートの本体では、性別や年齢層などをクロス集計し、数字だけではなく中身を分析した上で、結果を出している。</p> <p>利用者と非利用者では公民館への認識が違おうだろうと考え、公民館に対する知識を持った上で回答してもらえようという資料を用意し実施したところである。</p>
議長	<p>アンケートの結果はホームページでも公開されている。</p> <p>答申については、様々な会議を経ていくものであることから、今後も意見等を出していただきたい。</p>
委員	<p>アンケートの対象者は無作為抽出でとのことだが、全く利用したことがない人が見直しと言われても、どう書いたらよいかわからないのではないかと、だから回答率が低いのではないかと。利用者のみとしなかった理由は何かと。</p> <p>また、7つ視点については、公民館として当たり前のことだが、利用者を対象としたアンケートであれば、利用に対する考え方がまた違った結果で出るのではないかと。</p>
公民館事業課長	<p>アンケートの結果は、全体の半数が公民館を利用したことがある方からの回答となっている。</p> <p>対象を利用者に絞らなかったのは、コロナ禍の中で休館の時期があったなどの事情や、利用者に限ると意見が偏ってしまう</p>

	<p>のではないかという考えもあり，専門検討会での協議の結果，無作為抽出としたところである。</p> <p>また，今回の7つの視点については，改めて今後の課題と認識しており，一つ一つ整理していきたいと考えている。</p>
議長	<p>その他意見はあるか。</p> <p>無ければ，この答申について，教育委員会に答申することとする。</p>

(6) その他

ア 旭川市社会教育基本計画の中間見直しについて

議長	<p>社会教育基本計画の中間見直しについて，事務局から説明を願う。</p>
事務局	<p>(資料6に基づき説明)</p>
議長	<p>この2年間，社会教育活動が止まったような状況の中で，成果をいかに見取るか，どういった指標に反映していくか考えていくのは難しいことと思うが，今後皆さんで知恵を出しあっていきたいと考えている。</p> <p>何か質問等はあるか。</p> <p>色々な資料があったことから，もう一度確認の上，次回の会議の場でも意見いただければと思う。</p> <p>他になければ本日の会議はこれで終了したいと思う。</p>

4 その他

5 閉会